

第 2 期東海村スポーツ推進計画（案）※抜粋

4 計画の基本的な考え方

(1) スポーツの範囲

《協議事項》

① 掲載文

- 「スポーツの範囲」について。
- e スポーツの取扱いについて。

【事務局（案）】

下記のとおり掲載する。

スポーツは、記録や勝敗を競うことを目的とした競技スポーツを念頭に考えられることが少なくありません。しかし、国のスポーツ基本計画では、競技スポーツに加え散歩やダンス、健康体操、ハイキング、サイクリング、野外活動、スポーツ・レクリエーション等、気晴らしや楽しみを目的として行う身体活動も「スポーツ」の範囲と考えられています。つまり、スポーツは一部のアスリートや運動に自信がある人だけのものではなく、「する」「みる」「ささえる」それぞれの関わり方で自由に楽しむことができる「みんなのもの」なのです。

本計画では、野球、サッカー等の記録や勝敗を競う競技スポーツだけでなく、ウォーキングやダンス、健康体操、ハイキング、サイクリング、野外活動やレクリエーションをはじめ、徒歩や自転車による通勤・通学等、体力の維持・向上を目的として、計画的・意図的に実施する継続性のある活動全般を幅広く「運動・スポーツ」として考えます。

※ e スポーツについて※

e スポーツとは、エレクトロニック・スポーツの略称で、コンピューターゲーム（ビデオゲーム）を使って対戦する競技を指します。令和元年度に開催された「いきいき茨城ゆめ国体」では、国体史上初となる e スポーツ大会「全国都道府県対抗 e スポーツ選手権 2019 IBARAKI」が開催され、大きな注目を集めました。

e スポーツは、手指を使う動作による認知症の予防や、プレー中のコミュニケーションを通じた地域のつながりづくりなど、若年層だけでなく高齢者の健康増進の効果も期待されています。本村では、「体力や年齢を問わず誰でも一緒にプレー・観戦できる」という特性を活かした地域スポーツの振興を期待し、令和 5 年度から東海村スポーツ協会に「東海村バーチャル・e スポーツ連盟」が加入しています。

目標指標の管理上、e スポーツは本計画におけるスポーツの範囲には含めませんが、本計画が目指す「地域のつながりづくり」「まちのにぎわいづくり」に寄与するものとみなし、事業を推進しつつ、国県及び他市町村等の動向の把握に努めていきます。

5 目指す姿

(4) 数値目標

《協議事項》

② 目標とする指標

- 第1期計画同様とするか，変更するか。
- 1回あたりの実施時間を明記するか。

(参考) 国県の目標指標

策定主体	目標指標
国	別紙のとおり
茨城県	県民の週1回以上のスポーツ実施率 全国高校総合体育大会等での優勝数

【事務局（案）】

第1期計画同様，「村内成人の週1回以上のスポーツ実施率」とする。

③ 目標とする数値

(第1期計画同様の指標の場合)

- 第1期計画の60%を据え置か，上方修正するか，下方修正するか。

(参考) 国県村の成人の週1日以上運動・スポーツ実施率推移

調査主体	調査年度		
国	R3 56.4%	⇒	R8 70.0%
茨城県	R2 50.5%	⇒	R7 65.0%
東海村（案）	R5 47.7%	⇒	R10 60.0%

【事務局（案）】

第1期計画の目標値を据え置き，「60%以上」とする。

（第 1 期計画の指標を変更または追加した場合）

- 何を根拠に、どのような数値を設定するか（数値の把握方法含む）。

④ 達成指標

- 第 1 期計画における「達成指標」の設定方針（名称，位置づけ，指標数，指標内容，数値等）はどのように設定するか。

※第 1 期計画では基本目標ごとに 1～3 程度の達成指標を設定

（他市町村でも一般的）

（参考） 他市町村の指標名称

市町村名	第 1 指標	第 2 指標
あま市	重要指標	関連指標
蒲郡市	最終目標	プロセス目標
松坂市	成果指標	活動指標
仙台市	成果指標（総合）	成果指標（個別）
東海村（現）	数値目標	達成指標
東海村（案）	目標指標	関連指標

【事務局（案）】

- 名称は上表のとおりとする。
- 基本理念の達成度合いを測る計画全体の成果指標として、「目標指標」を設定する。
- 「目標指標」の他，基本目標及び重点施策等の進捗状況を測る成果指標として、「関連指標」を設定する。
- 「関連指標」の指標数，指標内容，数値については下表のとおりとする。

第 2 期計画関連指標（案）

基本 目標	指標 (数値の把握方法)	R5	R10
1	進学後に自主的に運動したいと思う児童生徒の割合 (体力・運動能力, 運動習慣等調査: 学校教育課)		
	運動不足を感じている割合 (運動・スポーツに関するアンケート調査: 生涯学習課)		
2	村に不足しているスポーツ施設が「特にない」と回答した割合 (運動・スポーツに関するアンケート調査: 生涯学習課)		
	教育振興大会における運動・スポーツ部門の表彰者数 (教育振興大会開催事業: 学校教育課)		
	スポーツボランティア経験者の割合 (運動・スポーツに関するアンケート調査: 生涯学習課)		
3	地域クラブ化した村内中学校運動部数 (中学校運動部活動の地域クラブ化: 生涯学習課)		
	スポーツ実施者が地域から応援されていると感じている割合 (運動・スポーツ実施者アンケート調査: 生涯学習課)		
	スポーツに関心がある人の割合 (運動・スポーツに関するアンケート調査: 生涯学習課)		
	運動・スポーツがもたらす効果や価値について, 「スポーツを核としたにぎわいの創出」につながる回答をした割合 (運動・スポーツに関するアンケート調査: 生涯学習課)		

9 計画の推進

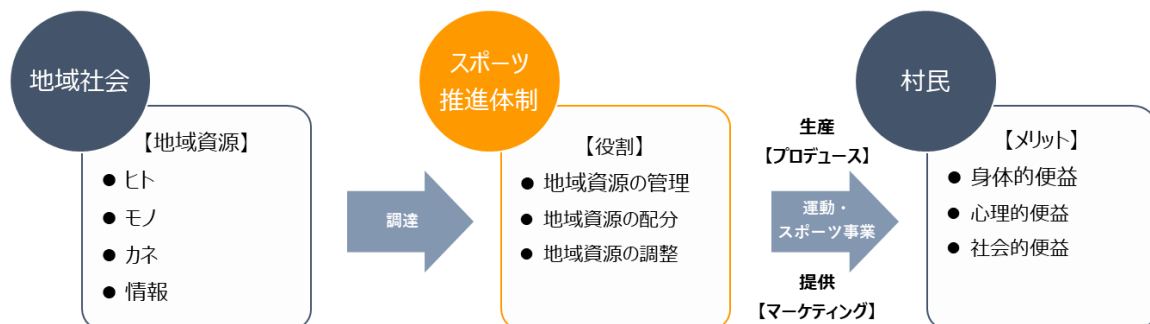
(1) 推進体制

本計画の目標指標及び関連指標を達成するためには、行政（生涯学習課及び庁内関係部課）とスポーツ団体、学校、地域団体、教育機関、民間事業所等の関係機関が、本計画の基本理念（ビジョン）と使命（ミッション）を共有し、主体的かつ対話的に連携・協働する緩やかな組織化が必要不可欠です。



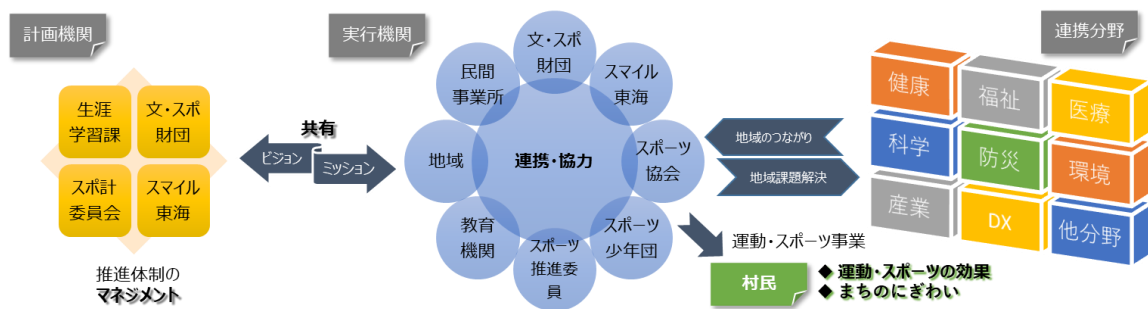
(2) マネジメント

組織を効率的に経営（マネジメント）し、村民の運動・スポーツ活動を促進していくためには、経営資源（ヒト、モノ、カネ、情報）を調達し、村のスポーツ環境に応じて適切に配分・管理・調整することで、村民の運動・スポーツ活動を生産（プロデュース）・提供（マーケティング）していく必要があります。



組織を経営するマネージャーの役割は、「計画機関」として行政（生涯学習課）、スポーツ推進計画推進委員会、（公財）東海村文化・スポーツ振興財団、NPO 法人スマイル東海が担うものとします。また、「計画機関」と本計画の基本理念（ビジョン）と使命（ミッション）を共有した様々な関係機関が「実行機関」として運動・スポーツ事業を展開することで、村民が身体的、心理的、社会的な便益を享受する機会を提供します。

運動・スポーツ事業の展開にあたり、健康、福祉、医療、科学、防災、環境、産業、DX 等運動・スポーツ以外の分野との連携・協力により「地域のつながり」を創出し、さらには運動・スポーツがまちづくりのツールとして認識され、「地域課題の解決」や「まちのにぎわいづくり」に貢献することを目指します。



(3) 村民及び関係機関に期待される役割

① 村民

運動・スポーツの主役として、計画的・意図的な運動・スポーツの継続をはじめ、村や近隣地域などで開催されるスポーツ大会・イベントへの積極的な参加や、スポーツ大会の観戦、地元チーム・選手の応援など、それぞれの年齢や体力に合った「生活の一部として運動・スポーツ（Sports in Life）」の実践が期待されます。

また、村や近隣地域などで行われるスポーツ大会・イベント、スポーツ団体の活動の支え手としての参画が期待されます。

② 地域団体

地域住民を対象とした様々な活動に運動・スポーツの要素を取り入れ、村民が身近な場所で気軽に運動・スポーツに親しむ機会を提供するとともに、運動・スポーツを通じた地域のつながりづくりを推進する役割が期待されます。

③ 教育機関

幼稚園・保育園・学校などでの活動を通じて、また、学校体育の活動において社会体育分野の地域資源を活用していただくことで、児童生徒が運動・スポーツに親しみ、体力の向上や運動習慣の形成に寄与する役割が期待されます。

学校体育施設の開放により、村民が身近な場所で運動・スポーツ活動を実施する環境を提供することで、学校が地域活動の拠点として活用され、学校と地域の連携・協力が促進される効果が期待されます。

⑤ 民間事業所

民間事業所が持つ人材、知識、情報、ノウハウ、施設などの資源を活かし、魅力あるスポーツイベントやスポーツプログラムの実施を通じて、村民の運動・スポーツに対する関心を高め、スポーツ実施率の向上に寄与することが期待されます。

また、民間事業所の従業員への健康経営への取り組みや、従業員の地域スポーツ活動への参加支援などにより、地域スポーツ活動の支え手としての役割が期待されます。

なお、事業所の位置が村内外に関わらず、連携協定を締結しているプロチームを始め、本村の運動・スポーツ推進に連携・協力して取り組んでいただける事業所を関係機関に位置づけます。

⑥行政

本計画がより多くの村民に理解され、スポーツ実施率の向上につながるよう、計画の周知に取り組みます。また、本計画の効率的な推進に向けて、推進体制（組織）を運営するマネージャーの役割を担うとともに、関係機関と連絡・調整を行うコーディネーターの役割を担います。

庁内においては、生涯学習課が中心となって関係部課と連携・協力を図り、村民に対して運動・スポーツ事業を展開するとともに、運動・スポーツを通じた「地域のつながりづくり」「地域課題の解決」「まちのにぎわいづくり」に取り組みます。

⑦スポーツ推進委員

各委員が知識や技術の習得に努めるとともに、村民が運動・スポーツを始めるきっかけづくりや習慣化を目的とした運動・スポーツ事業の実施に係る連絡・調整の役割を担います。また、地域スポーツの推進役として、地域における運動・スポーツ活動のリーダーであり、村民と行政及びスポーツ団体との調整役（コーディネーター）としての活躍が期待されます。

⑧スポーツ団体

各団体の特性を活かした主体的な活動を通して、村民が生涯に渡りスポーツに親しむ機会の充実を図るとともに、体力づくりや健康づくり、競技人口の拡大、競技力の向上を図る役割が期待されます。

また、運動・スポーツを通じて各団体間や村民同士の交流を促進し、「地域のつながりづくり」を推進する効果が期待されます。

(3) 進行管理

①庁内における進行管理

本計画で掲げた施策、主な取り組みは、PDCAサイクルを実行し、毎年、生涯学習課及びスポーツ推進計画推進委員会において点検・評価を行うことで、計画の進捗状況を把握し、実効性を確保します。

また、計画の最終年度には目標指標及び関連指標の達成度を測り、取組状況を評価することで、次期計画における目標・施策の検討に繋がります。

②村民視点の進行管理

計画の進捗状況や目標指標及び関連指標の達成度は、村広報紙や村公式ホームページを活用して定期的に公表することで、村民や関係機関などからの意見の施策・事業への反映に努めます。

また、スポーツ推進委員協議会、スポーツ協会、スポーツ少年団本部、NPO 法人スマイル東海等、本村における運動・スポーツの推進に重要な役割を持つ関係機関については、施策・事業のブラッシュアップのため、定期的に情報共有・意見交換を行います。